

2021-2022  
音の風  
年次報告書



～風にふかれて～



# 音の風とは？

## What's OTONOKAZE？

「特定非営利活動法人音の風」は、

地域に暮らす人々とともに音楽を分かち合うものの育成と派遣を行い、

音楽を通して心の交流の機会を創出します。

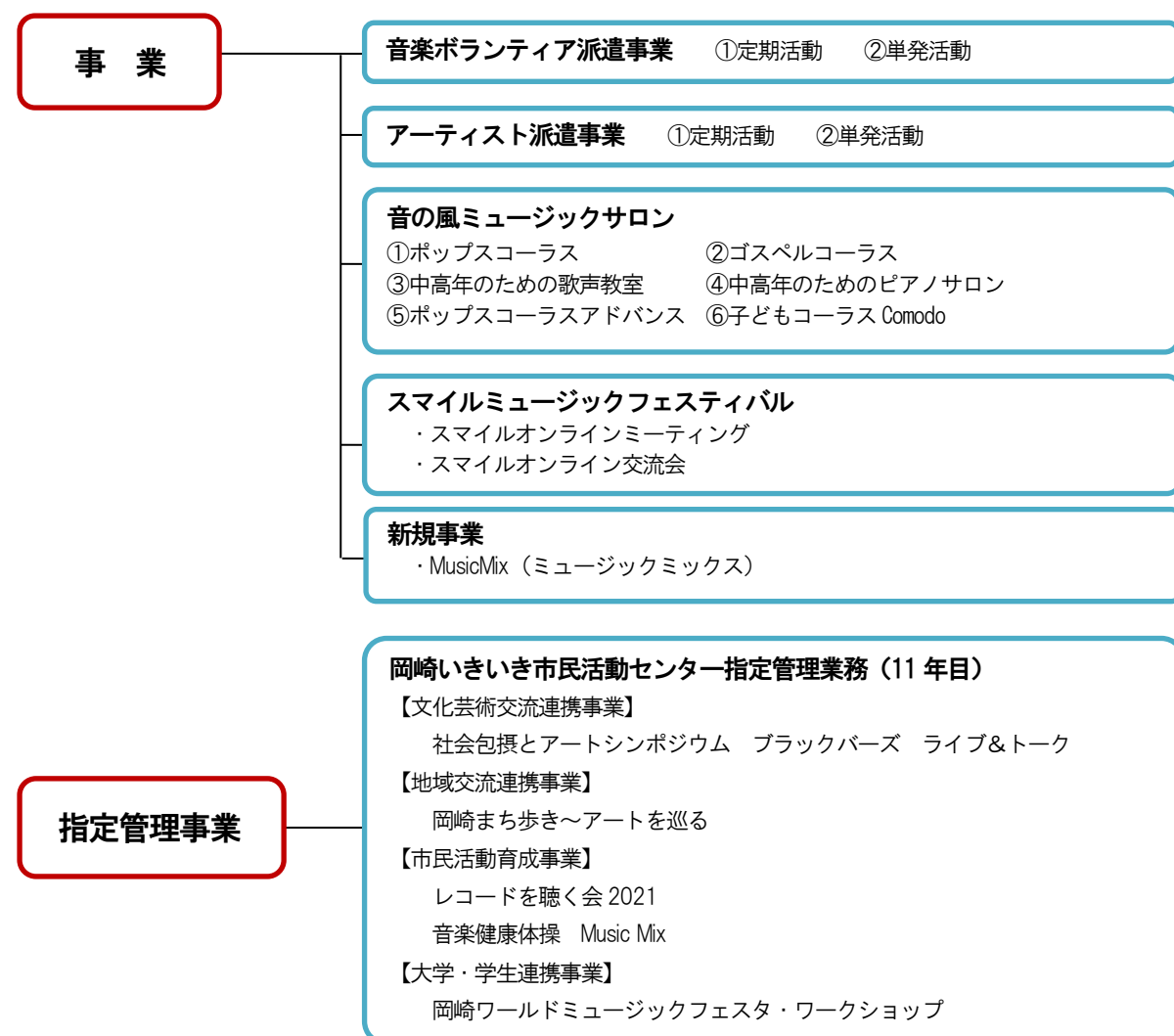
社会福祉へ貢献するとともに、音楽文化の向上につなげます。



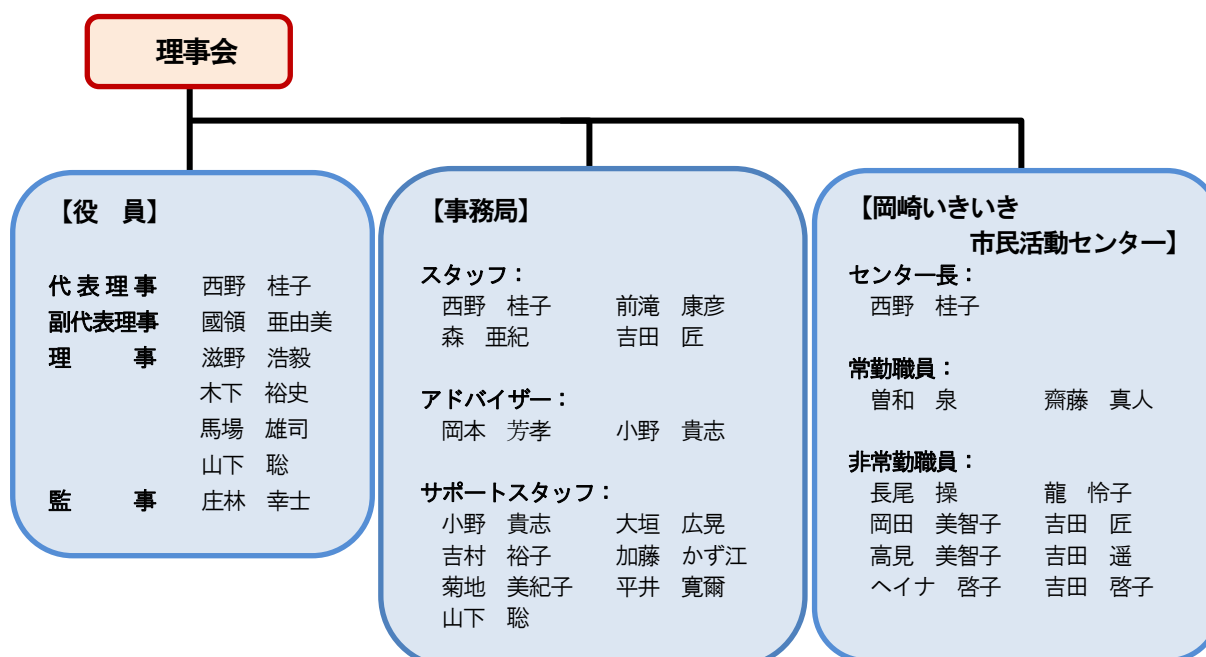
## — 目 次 —

|                 |    |
|-----------------|----|
| 2021 年度事業及び組織体制 | 2  |
| 今こそ、「連帯」        | 3  |
| 2021 年度のトピック    | 4  |
| 2021 年度事業報告     | 5  |
| 理事会・事務局         | 19 |
| 2021 年度のあゆみ     | 21 |
| 2022 年度 事業計画案   | 23 |
| 賛助会員・寄付者 / 関係先  | 26 |

## 2021 年度事業及び組織体制



## 事業実施体制



「コロナ禍」は、感染拡大と収束を繰り返しながら、ついに3年目に突入しました。

2022年初頭においては、オミクロン株による「第6波」が猛威を振るいました。ワクチン接種が進み、治療薬も開発されてきた中で、社会全体においては、感染対策に努めながら、できる限り日常生活を送ろうという「ニューノーマル」「ウィズコロナ」がすっかり定着したかのような様相を示しています。それでも、「人が集まる」という行為については、まだまだ社会からの目からは厳しく、私たち音の風でも、満足のいく活動ができない状態が今もなお続いています。

一方、ロシアのウクライナ侵攻という戦時状態が私たちの社会や経済にも影響を与えています。戦闘地域においては難民や命を落とす人が発生し、また戦地から遠く離れた私たちも直接間接的な経済的影響を受けるばかりでなく、こうした社会に対し、不安に苛まれることもあるでしょう。

現在、私たちが直面している先の見えない社会の中で、困難を抱える人たちが取り残される状況が生まれることが危惧されています。

音の風のミッションは、「地域に暮らす人々とともに音楽を分かちあうための実践家の育成と派遣を行い、音楽を通しての心の交流の機会を創出することによって社会福祉へ貢献するとともに、社会貢献活動の推進に尽力できる環境を創り出すこと」です。しかし、この文章をそのまま読んでしまうと、「今は何もできない」という結論に陥ってしまいます。でも、私たちは音楽活動以外にできることは本当に「何もない」のでしょうか。

昨年の報告書の巻頭言で、「コロナ終息後にも『誰もが楽しめる音楽とは』『誰もが参加できる音楽活動とは』といったことについて、今こそ共に考えてみませんか」という呼びかけを行いました。もちろん、この問いかけに対し、誰もが明快な答えを持っているわけではありません。また、一人で悩みやモヤモヤを抱えていても、なかなか新しいアイデアに出会えることは少ないでしょう。

先の見えない不安な状態の中で憎悪や対立は起こりがちです。そんな世の中で一筋の光明となるのが「連帯」というキーワードです。「今辛い思いをしているのは確か」「今大変な立場にあるのは確か」といったことに想像を巡らせ、自分ができることを手伝う。あるいは、実際に何か行動に移すことができなくても共感の気持ちを寄せる。一人一人ができることをちょっとだけ考え、一歩踏み出すだけで、「連帯」は可能になるのです。

誰かの前で表現活動を行うことが難しい現在、これまで以上に会員、事務局、役員を超えたコミュニケーションの機会が求められています。「あの人は今どんなことを考えているのか」「これからどんな活動をしていきたいか」、それぞれの思いを共有するだけで、「連帯」に一步近づくのではないかと考えています。コロナ後の音の風のカタチは、その先にあるのではないのでしょうか。

# 2021 年度のトピック

## コロナ禍における活動



Kyoto こころつながるプロジェクト  
YouTube オンライン配信  
(京都市社会福祉協議会主催)

コロナ禍以降、動画配信等インターネットを利用した音楽活動が一つの表現方法として確立されてきており、当法人も今年度は2回目の無観客のミュージックサロン・コンサート、動画作成公開、配信ライブへの参加など、インターネットを利用した活動に取り組みました。音楽活動を行う人にとっては苦難の時期であり、当法人においても根幹を揺るがす大きな課題を突き付けられているかのようです。対面での活動が以前のように当たり前になることを願いつつも、現状限られた中での可能性を探りながら、いかに活動を継続するかを考え、少しずつでも行動できればと考えております。音楽で人と人がつながるということを感じてもらえるよう、これからも活動を継続していきます。



サポートめいチーム  
制作動画第2弾「大きな古時計」  
音の風 YouTube チャンネルで公開中

### 音の風 YouTube チャンネル

チャンネル登録・「いいね」を引き続きよろしくお願いいたします。

<https://www.youtube.com/channel/UC-83GvySi2ZNhg7TfZVTiHg>



## 新しい介護予防プログラムMusicMix始動！

コロナウイルス感染症のまん延により、高齢者の健康向上を目的とした取り組みがことごとく中止になりました。高齢者にとってこの期間は非常に重く影響し、高齢者の日常生活動作は見る見るうちに低下、介護を要する状態に陥るケースも少なくありません。京都市における高齢化率は高く、高齢者の健康向上のためのプログラムの立ち上げは、地域あげでの喫緊の課題ともいえるでしょう。そこで、今後の with コロナ時代に向けて、音楽を楽しみながら体を動かす新たな介護予防音楽プログラムを開発しました。「楽器の演奏×ダンス×体操」と、音楽にさまざまな要素をミックスさせて誕生した「MusicMix」で、新たなボランティア活動の一つとして、定着させていきたいと考えております。会員の皆様には是非ご参加いただき、新たな活動のスキルとして取り組んで頂きたいと思っております。



## ICT 化による利便性向上と事務作業の効率化

デジタル庁設立など国内においては ICT 化が一気に進んでおり、その重要性・有用性が大きく扱われております。当法人においても会員の方の利便性や事務作業の効率化を考慮して、ICT 化を進めて行くことは必須であります。

今年度は、ホームページを従来の HTML 形式から Jimdo（オンラインホームページ作成サービス）に変更しました。見た目には変わりませんが、これからは専門的な知識が無くても変更追加が出来るようになりました。加えて「会員専用ページ」を作成し、会員交流や情報共有に役立つよう配慮いたしました。

また、ミュージックサロン会費及び正会員年会費の自動引落システムを導入しました。これにより会員登録などインターネット上で手続き出来るようになり、会費支払の利便性向上、事務処理の負担軽減を図ることができました。

# 2021 年度事業報告

## 事業報告 1-1, 1-2 音楽ボランティア派遣事業：定期，単発活動

歌わなくても皆でできる音楽活動を目指して  
試行錯誤の1年でした

音楽ボランティア派遣事業活動では、音楽による余暇活動の支援を行っています。

コロナ禍以前は1施設につき2～4名ほどのグループで訪問し、約45～60分のプログラムを進める活動をしていましたが、現在は、施設への面会制限があるため、ボランティア派遣の受け入れも厳しい状況が今も続いています。今年度に関しては、定期活動は残念ながら全てなくなってしまいました。どの施設も、定期活動は一旦白紙に戻ったような状況です。

単発の活動依頼に関しては、年度始めの4月に実施することができましたが、この1件のみでした。高齢者や障がい者施設の現場が多いため、感染予防対策をしたとしても「みんなで歌うこと、会話が弾むような活動」自体を控えてほしいと依頼されま

す。そのため、活動者1名で鑑賞（コンサート形式など）メインの活動が必要となり、ボランティア会員の派遣では対応が出来ない状況が続いております。

今年度は、歌うことに限定せず皆で出来る活動をつくりあげるため、あらゆる試行錯誤を繰り返した1年でした。次年度も更なる工夫を続けていきたいと思っています。

pick up!

### 稚松くつろぎひろば（単発活動）

入会して間もなかった私は、音楽レクリエーション見学という形で、下京区稚松くつろぎサロンにて開催されたくつろぎひろば（2021年4月9日）に参加させていただきました。この日は快晴に恵まれ、ちょうど桜も満開で清々しい日でした。

30名ほどの地域の方が観覧に来られており、マスク着用、体温チェック、手指消毒とコロナ感染症対策を徹底され、座席も一定の間隔をあけて着席されていました。コロナの影響で音楽イベントがことごとく中止になる時期が続いていたため、皆さんとても楽しみにされていたようです。

まずは野口さんのオカリナ演奏から始まり、藤田さんのテノール独唱、そしてロープを使つてのマジック。演奏される曲は誰もが知っているお馴染みの曲ばかり。皆さんは感染対策のため、声は出さないように気を配り、体でリズムをとったりして心の中で口ずさんでおられるように見えました。最後のオカリナとテノールのデュオで「見上げてごらん夜の星を」が終わると、会場が沢山の拍手に包まれました。

2021年度はコロナの影響で、ボランティア派遣で活動できたのが、この活動1件のみだったとの事です。大勢で集まる事も難しい日々ですが、久しぶりにこの様な会に参加させていただき、人々が集い、そこに音楽があるということは、人の心と体の栄養になるのだと改めて感じました。コロナが収束し、以前のように気兼ねなく集まり活動ができる日が来ることを切に願います。

（Report：加藤かず江）

| 活動先（定期）    | 担当 | 回数 |
|------------|----|----|
| 葵デイサービス    | 溝川 | 0  |
| やすらぎ       | 河野 | 0  |
| 洛東園デイサービス  | 井崎 | 0  |
| フェアウインドきの  | 岡本 | 0  |
| 清水学区健康すこやか | 水沢 | 0  |
| 栗田学区健康すこやか | -  | 0  |
| 月輪学区健康すこやか | 吉村 | 0  |
| 有済学区健康すこやか | 水沢 | 0  |
| 合計         |    | 0  |

### <2021 年度 音楽ボランティア派遣事業総括>

活動件数：1件（前年比 50%）

定期活動：0件 収入0円 支出0円（2020年度10ヶ所2件 収入4,400円 支出200円）

単発活動：1件 収入5,500円 支出1,290円（2020年度0件 収入0円）

担当者：野口、藤田、加藤

事業収入：5,500円（2020年度 4,400円 前年比125%）事業支出：1,290円（2020年度 200円）

新型コロナウイルス感染症の影響により、ボランティア活動はほぼゼロの状態。定期活動先については、現在は全て白紙状態であるため、もしも活動再開される場合には、グループリーダーやメンバーの再構成が必要と想定されます。

音とリズムで通い合う心。

毎回の再会を皆が心待ちにしています。

アーティスト派遣定期活動では、かしの木学園や洛西ふれあいの里デイサービスなどの音楽療法のほか、LPW（若者と家族のライフプランを考える会）でのバンド演奏指導など、新型コロナウイルスの感染状況がよくない状態においても、利用者の皆さんの音楽活動がかかせない団体では、休むことなく活動が継続されました。コロナ禍においても、アーティストの皆さんの多大なご協力をいただきながら、多様な定期活動を続けることが出来ました。

一方、山科歌声教室やウクレレ教室など、残念ながら定期での活動が完全に消滅してしまった施設も複数ありました。施設毎に対応の仕方に大きな差がでてきていることを感じた1年でもあります。

新型コロナウイルス対応のガイドラインに準じ、感染予防対策もしっかり行い、講師の皆さんには体調管理チェックシート（健康管理アプリ等）への記入にもご協力いただきながら、無事に1年の活動を終えることができました。引き続き定期活動が継続されるよう、力を合わせていきたいと思います。



本番待つ「ブラックバース」の皆さん

（LPW での活動@7月の法然院）



法然院の会場入り口の様子



スカーフ活動を発表する「ブルースカイ」の皆さん

（LPW での活動@7月の法然院）



トーンチャイム演奏をする「ブルースカイ」

（LPW での活動@11月の法然院）

Pick up!

## NPO 法人 若者と家族の ライフプランを考える会（LPW）

コロナ禍においても、LPW さんの定期活動は継続しています。当初5月に予定されていた法然院でのライブ発表が感染拡大により延期となりましたが、無事7月には開催することができました。東日本大震災の被災者の悲しみに心を重ね、今後の生き方や社会のしくみ作りについて考える催し（悲願会）で、LPW「絵と音」のみなさんと参加しました。ライブでは音楽療法活動を中心に、非言語的コミュニケーションと題し、スカーフに思いを込め自己表現をし、曲「世界に一つだけの花」にのせてステージにスカーフの花をいっぱい咲かせました。

また、バンド演奏では、インスト曲（インストゥルメンタル）「Fly me to the moon」に挑戦しました。ほかに「花は咲く」「ひまわりの約束」「ヘイジュード」「夕焼け小焼けブルース」など60分ステージはあっという間でした。当日は緊張もありましたが、久しぶりのステージ発表ということで、みなさんイキイキとされていました。

（Report：大槻みゆき）

| 活動先（定期）            | 担当    | 回数  |
|--------------------|-------|-----|
| 洛西ふれあいの里<br>デイサービス | 今井・大槻 | 46  |
| LPW（引きこもり支援）       | 大槻    | 48  |
| LPW（演奏指導）          | 西野靖   | 21  |
| 大原野の杜              | 今井・大槻 | 14  |
| なづな学園              | 八木    | 17  |
| かしの木学園             | 八木・今井 | 19  |
| 山科ぶらんこ             | 吉田    | 5   |
| 合計                 |       | 170 |

アーティスト生演奏の醍醐味。

静かに耳を傾け、心は癒されます。

単発活動は、地域のイベント、クリスマス会や敬老会、そして地域の高齢者サロンでの活動など依頼は様々です。しかし、コロナ禍が始まって以降は各地域のイベント事業が中止になることが多く、今年度も厳しい状況ではありました。

沢山の人数が集まって「皆で歌う」ということが制限される厳しい状況の中でも、アーティスト単独での器楽演奏・歌唱などを鑑賞するミニコンサート形式で活動をお願いしたい、という施設は徐々に増えてきました。年末には、クリスマスにちなんだ演奏会のご依頼も複数いただき、久しぶりの活動の様子を見て大変嬉しく感じました。

活動先の施設の皆さんも、アーティストの皆さんも、感染対策などコロナ禍での活動にも少しずつ慣れ、工夫を凝らしながらなんとか活動を継続しています。感染状況によっては中止や延期を繰り返す時期もありますが、無事に開催できた際には皆さん大変喜ばれ、またお願いしたいと言っていると思います。今出来る限りのことを継続して行っていくことの大切さを日々感じています。

Pick up!

### 中京区朱雀第三学区すこやか学級

7月10日（土）の午後、コロナ禍の続く毎日ではありますが、京都市内各地区の団体やサークルさんも、それぞれが工夫を凝らし、活動再開に努めておられます。

今回、活動依頼をいただきました中京区朱雀第三学区の皆さまも、地元の集会場に様々な感染防止対策を施して、地域の皆さんをお迎えされていました。

さて今回、ギター弾き語りでお邪魔した私、宮原は、前半は思いつくままに昭和歌謡の名曲を、おしゃべりを交えながら数曲歌い、後半は皆さんからのリクエストに応じての演奏になりました。「高校3年生」「時代」「イムジン河」等々、およそ30人で聴きただけだったはずの皆さんも、いつの間にか、マスク越しの小さな声ながら、くちずさんでおられました。

（Report：宮原春彦）



朱雀第三学区自治会館において、感染防止策のビニールシート越しでギターの弾き語りをしている宮原先生

| 活動先（単発）          | 回数 |
|------------------|----|
| 中京区朱雀第三学区すこやか学級  | 1  |
| 中京区朱雀第四学区すこやか学級  | 1  |
| たかのおもちゃライブラリー    | 1  |
| 東山区月輪学区すこやか学級    | 2  |
| 東山区貞教学区すこやか学級    | 1  |
| LPW 音楽療法イベント     | 4  |
| LPW 演奏指導・レコーディング | 9  |
| 音楽イベント（京都市社協主催）  | 1  |
| 市民活動センター運営委員     | 2  |
| 合計               | 22 |

### <2021年度 アーティスト派遣事業総括>

活動件数：192件（前年比 98%）

定期活動：7ヶ所 170件 収入 1,665,272円 支出 1,050,750円

（2020年度 13ヶ所 175件 収入 1,699,638円 支出 1,140,592円）

単発活動：22件 収入 220,000円 支出 157,149円（2020年度 21件 収入 289,000円 支出 222,135円）

リーダー：西野、今井、大槻、八木、吉田、西野靖、宮原、吉村、村田、玉城 他

事業収入：1,885,272円（2020年度 1,988,638円 前年比 95%） 事業支出：1,283,584円

障がい者施設や高齢者施設の音楽療法、音楽レクリエーション、講師派遣、またイベントの演奏を行った。アーティストは規約に該当する者で、契約書を交わし登録を行っている。定期活動5件減（2020年度 175件）、単発活動はほぼ変化なし（2020年度 21件）となっており、増減は緩やか。新型コロナウイルス感染症の影響により、特に単発活動は前年度同様厳しい状況ではあったが、感染予防対策をしながら、鑑賞・コンサート形式を中心に、ご依頼に応え活動できたことを幸いに思う。

またみんなであうたいなあ。

2006年から、障がいのある方とともに音楽を楽しむイベント「スマイルミュージックフェスティバル」を開催し、15年目を迎えました。映像作品「生きて生きていきたい」は会員、ミュージックサロンのメンバーもたくさんご参加いただき、再生回数が1,000回を超えました。（音の風YouTubeページよりご覧いただけます。）たくさんの方々にご覧いただき、障がいと福祉と音楽の魅力が伝わっていたら嬉しく思います。

フェスティバルの開催については、コロナ感染症の状況を見ながら検討し、リアルでの開催や、オンライン中継配信と色々な方法を模索しておりました。また、音の風サポートメンバーで、オンラインミーティングを行いました。各出演者、施設の職員の方々にヒアリングを行い、理事の方々、実行委員会で検討した結果、スマイルミュージックフェスティバルは中止となりました。また、スマイルオンライン交流会を3月に実施しました。

### 【運 営】

#### ●スマイルミュージックフェスティバル実行委員会

NPO法人音の風、京都市東山区社会福祉協議会、  
京都市東部障害者地域生活支援センターらくとう、  
京都市東山青少年活動センター

※本年度はコロナウイルス感染症拡大防止の観点から、通常の対面による実行委員会は開催していません。今年度は主に、音の風と東山区社会福祉協議会とで進めました。



第12回スマイルミュージックフェスティバルの様子

#### ●スマイル出演者団体

友克&ヤス with powerful family's, ふれあい会, 工房ソラ, なづな学園, かしの木学園, 大照学園, 山科メレマカニ

### 【事 業】

#### ●スマイルオンラインミーティング

会員のうちスマイルに出演されるチームのサポートメンバーや運営に関わってくださっている方々でミーティングを開催。

日 程：2021年10月24日（日）7名

2021年11月28日（日）5名

#### ●スマイルオンライン交流会

日 時：2022年3月24日（木）13時～14時

参加者：音の風 國領、吉村、馬場

東山区社協 草薙局長、松本様

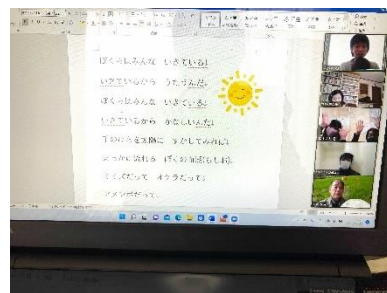
スマイル出演者 かしの木学園職員千葉様

内 容：・メンバー紹介

・コロナ禍において、どのような工夫をして活動を行っているかなどの近況報告。

・バイオリン演奏鑑賞（演奏者 吉村裕子さん）

・「手のひらを太陽に」の音楽セッション



オンライン交流会の様子

※スマイルミュージックフェスティバルとは

障がいのある方もない方も一緒に楽しむ、奏でることができるコンサートで、2006年よりスタートしました。東山区の施設や個人を中心に毎年7団体ほどの出演があります。東山区の社会福祉協議会をはじめ関係機関4団体で実行委員会を結成し、年に1回のコンサートや、地域の教育機関への福祉教育を行っています。詳しくは音の風HPをご覧ください。

当事業では、一緒に盛り上げてくれるボランティアメンバー、運営メンバーを継続して募っております。障がいのある方と一緒に活動してみたい会員の方、コンサートの運営に興味のある方がおられましたら、随時募集しておりますので、事務局までお知らせください。

## コロナ禍 2 年目のミュージックサロンの活動

一昨年は緊急事態宣言のため休講の期間がありましたが、今年度のミュージックサロンは、歌声教室以外は休講することなく一年間活動を行いました。会員メンバーの方や講師のご尽力により、特に大きな問題なく1年間運営出来たことを、心より感謝いたします。今年度も課外活動が中止や制限される中、唯一、ロームシアター京都主催イベント「ローム・スクエアライブ」に、ゴスペルコーラス、ポップスコーラス、子どもコーラス Comodo の3チームが出演出来た事は、本当に喜ばしい事でありました。

歌声教室、ポップスコーラスでは一昨年会員の減少が見られましたが、少しずつではありますが復帰される方がおられ、以前のような活気が期待できそうな様子です。3月21日にはまん延防止期間も終了し、次年度は活動も収益も復帰できるよう、広報活動を強化して運営していきます。



ロームスクエア・ライブに出演  
シャイニングスターズ

## ミュージックサロン・コンサート～2 度目の無観客コンサートを開催！

昨年度に引き続き、ミュージックサロン・コンサートは無観客コンサートとして、動画収録・編集後に「音の風 YouTube チャンネル」で公開いたしました。2 回目ということもあって動画公開を意識した演出など、会員の方の工夫が見られ、とても良い動画を公開出来たと思います。学生インターンシップさんにはスタッフ、広報活動にご協力いただきました。

開催日：2021 年 9 月 11 日(土)

場所：ロームシアター京都ノースホール

プログラム：NPO 法人音の風「ミュージックサロン・コンサート」

京都市岡崎いきいき市民活動センター事業

「孤立しがちなミュージシャン ブラックバズ LIVE&TALK」

出演：ゴスペルコーラス「シャイニングスターズ」

ポップスコーラス「岡崎リトルポップスターズ」

ポップスコーラスアドバンス「キャナリアンヴォイセズ」

子どもコーラス Comodo, 中高年のためのピアノサロン

講師・伴奏者：濱田のぶよ, あかしなおこ, 大谷 朝子, 前川 治美

動画撮影・録音・編集：水谷 準 (ARTVID/SPA), 前滝 康彦

写真撮影：阪口 明弘

スタッフ：西野 桂子, 國領 亜由美, 森 亜紀, 山下 サトシ,

轟 萌未 (学生ボランティア)

島路 結羽, 内藤 怜央 (学生インターンシップ)



### <2022 年度 ミュージックサロン事業総括>

昨年度に引き続きコロナ禍の影響により、今年度上半期はミュージックサロン事業にとって非常に厳しい時期でありましたが、下半期以降は徐々に休会会員の復帰もあり次年度は回復の兆しが見えてくるような状況であります。下半期は会員自動引落システムの導入、規定書改定、広報用ビデオ作成を行い、利便性の向上や事務効率化、広報強化を図り、次年度の復興に向けての準備を整えました。

事業収入： 2,507,450 円 (前年度 2,025,760 円 前年度比 23.8%)

事業支出： 2,586,679 円

## 地域で愛されるコーラスグループを目指して！

上半期は前年度のコロナ禍の影響が続きました。練習会場（岡崎いきいき市民活動センター）は緊急事態宣言期間中閉館となりましたが、休講とはせずに代替の練習場で開講しました。ミュージックサロン・コンサートの参加者は7名となり少し寂しい参加数でしたが、明るく楽しいパフォーマンスを披露しました。下半期は、現メンバーの方の働きかけもあり、徐々に休会メンバーが復帰され、年度末では11名となりました。また10月には久しぶりの課外活動として「ロームスクエア・ライブ」に出演し、徐々に活を取り戻しつつあります。次年度で結成満9年を迎え、これからも地域で愛されるコーラスグループとして、活動を続けていきます。

## 【2021 年度事業概要】

開催期間：2021 年 4 月～2022 年 3 月

講師：あかしなおこ

事業収入： 343,750 円 事業支出： 351,049 円

在籍数：11 名、入会者数：5 名(復帰の方含め)、退会者数：0 名（前年度末在籍数 6 名）

○練習 日時：第 2,4 金曜日 18:30～20:00 場所：岡崎いきいき市民活動センター（閉館期間は見性寺地蔵ホールで開催）



ミュージックサロンコンサート  
動画収録中のスナップショット

## 【岡崎リトルポップスターズ】

何か新しい事を始めたいと思っていた時に、新聞の記事が目にとまり迷わず入会しました。あかし先生の明るくユーモアいっぱいの指導のもと、和気あいあいとした雰囲気の中で楽しく歌ってストレスを発散しています。

コロナ禍で退会や休会される方が続出し、地域のイベントや保育園のクリスマス会など中止になり寂しい思いでした。そのような状況の中、ミュージックサロンの発表会だけは中止されず、感染対策がしっかりされた新しい形の発表会となり、少人数で歌う緊張感はありませんでしたが安心して歌えた様に思います。

私達に発表の場を与えて頂いた事は、大変喜ばしく励みとなりました。事務局のご尽力のおかげと感謝いたします。1日も早く終息し、皆さんが復帰され一緒に歌える日が来る事を願いつつ、これからも楽しく歌いたいと思います。

(Report：河内昌代)



Okazaki Little  
Pop Stars



左上：ロームスクエア・ライブ終了後の集合写真

左下：岡崎公園で野外ミーティング

右下：練習中のスナップショット



## ゴスペルコーラスの魅力による結束力！

今年度は13名からスタートしました。緊急事態宣言やまん延防止等重点措置期間が繰り返す中も、感染対策をしながら休講することなく練習に励みました。ミュージックサロン・コンサートでは無観客コンサートを意識してメンバーの方の軽妙なMCなど、演出に工夫凝らして頂きました。10月より1名メンバーが入り、久しぶりの課外活動として「ロームスクエア・ライブ」に出演しました。学生インターンシップさんのインタビューにも快く答えていただき、広報活動に惜しみないご協力を頂きました。

これからも結束力を維持し、来年度は飛躍の1年となることを願いながら活動を続けていきます。

## 【2021年度事業概要】

開催期間：2021年4月～2022年3月

講師：濱田のぶよ

事業収入：541,200円 事業支出：476,671円

在籍数：14名、入会者数：1名、退会者数：1名（前年度末在籍数14名）

○練習日時：第1,3土曜日 11:00～12:30 場所：見性寺地藏ホール



ミュージックサロンコンサート  
動画収録中のスナップショット

## 【シャイニングスターズ】

シャイニングスターズは、オトナもコドモも、オイもワカキも、オトコもオンナも、イロナ人がイロナ場所から集って歌う、とても温かく、優しく、ステキな、ゴスペルコーラスグループです。

ハーモニーがとても心地よく、近くの鴨川や岡崎の、緑や自然とも、調和して響き合っている感じがします。

FacebookやYouTubeからも、そのハーモニーや雰囲気味わっていただけます。ぜひ一度ご覧ください。

月2回集って歌っている時は、ステージ上とはまた違う、普段着の、それぞれの日常を抱えた、それぞれの場で輝く星々。その輝きを持ち寄ると、自然と心がほころび、声を合わせて歌うと、イロナ星座や銀河が生まれる。地上でも空でも、屋にも夜にも、イロナ色に輝く、シャイニングスターズです。

(Report：林亮子・リンリン)



SHINING★STARS

左上：ミュージックサロンコンサート

左下：ロームスクエア・ライブ

右下：練習中のスナップショット



## 事業報告 4-3

## ミュージックサロン事業：歌声教室

### 高齢者の健康維持・居場所づくりとしての歌声教室

今年度は34回開催予定の内、21回開催・13回休講となり、参加人数は延べ196名という結果になりました。昨年度の延べ165名よりは多少増えてはいますが、コロナ禍前は年間延べ500名以上あったこと考えると、コロナの影響はかなり大きいと改めて認識いたしました。3月21日のまん延防止期間が明けて、高齢者の3回目ワクチン接種率が上がってきている状況から、利用者からは休まず続けてほしいとの声も多くあります。

次年度から、定期的に開催します「MusicMix」と「歌声教室」は共通の回数券で参加できるシステムとしました。これからは高齢者の健康維持・居場所づくり貢献していきたいと思います。

#### 【2021年度事業概要】

開催期間：2021年4月～2022年3月

(2021年4月23日～6月16日、8月27日～9月24日、2022年1月21日～2月16日は休講)

講師：宮原晴彦 受付スタッフ：小野貴志、大垣広晃、吉村裕子、加藤かず江

事業収入：117,150円 事業支出：198,410円

在籍数：33名、入会者数：4名(復帰の方含め)、退会者数：0名(前年度末在籍者数29名)

○練習日 日時：第2金曜、第4金曜 13:30～15:00 第3水曜 10:30～12:00 開催場所：岡崎いきいき市民活動センター

## 事業報告 4-4 ミュージックサロン事業：中高年のためのピアノサロン

### ピアノの人気は不動！

中高年のためのピアノサロンが再スタートして5年半経ちました。今年度は休講も無く順調に練習に励むことができました。今年のミュージックサロン・コンサートは前回のからあまり時間が経っていなかったにもかかわらず、新しいレパートリーに取り組み、見事に披露することができました。巷ではストリート・ピアノの流行や、ショパンコンクールの日本人入賞など、ピアノの話題に事欠くことなく、改めてピアノの人気は不動と感じました。これからもピアノ楽しんでもらえる場として、ピアノサロンの活動を広げていきたいと思います。



ミュージックサロンコンサート

#### 【2021年度事業概要】

開催期間：2021年4月～2022年3月

講師：前滝康彦

事業収入：463,650円 事業支出：392,199円

在籍数：8名、入会者数：3名、退会者数：3名(前年度末在籍数8名)

○練習日時：隔週水曜日 13:00～15:00 場所：岡崎いきいき市民活動センター(閉館期間は見性寺地藏ホールで開催)

#### 【中高年のためのピアノサロン】

早いものでピアノサロンの講師を始めて5年が経ちました。誰でも気軽にピアノを楽しめることを常に考え、試行を繰り返してまいりましたが、近年のコロナ禍で音楽は不要不急とのレッテルを貼られている中でも、ピアノ演奏に関してはその難を逃れたかのように、新たに取り組みたいと思われる方がおられることに驚きました。今年度は再開講以来最高齢の方が入会されました。会員の中には「ピアノを弾かないと落ち着かない」とおっしゃる方もおられ、ピアノ・ファンが増える事を嬉しく思います。これからも「敷居は低いが、志は高いピアノサロン」を目指して努力していきたいと思います。

(Report：前滝 康彦・講師)

## 事業報告 4-5

## ミュージックサロン事業：ポップスコラスアドバンス

更なるハーモニーの向上を目指していこう！

「Canalian Voices（キャナリアンヴォイセズ）」は、今年度で発足4年目となりました。コロナ禍の行動制限でメンバーが揃わないなど障害を乗り越えて、新しいレパートリーを増やし、動画の制作等、地道な努力を続けました。その姿勢はミュージックサロン・コンサートで見事に表現されていたと思います。2022年1月よりメンバーも増え、ハーモニーも更に重厚になってきました。今年度はミュージックサロン・コンサート以外公式の出演は有りませんでしたが、次年度は出演の機会を持って、美しいハーモニーを多くの方にお届けできることを期待して、日々の練習と内容のグレードアップをしていきたいと思えます。

### 【2021年度事業概要】

開催期間：2021年4月～2022年3月

講師：あかしなおこ

事業収入：402,600円 事業支出：365,624円

在籍数：10名、入会者数：2名、退会者数：0名（前年度末在籍数8名）

○練習日時：第1,3水曜日 19:00～20:30 場所：岡崎いきいき市民活動センター（閉館期間は見性寺地藏ホールで開催）



ミュージックサロンコンサート  
動画収録中のスナップショット

### 【ポップスコラスアドバンス】

まん延防止等重点措置が続き、私たちもなかなか全員集合となりませんでしたが、3月のレッスンでやっと揃うことができました。さらに嬉しいことに、お2人が入会され、ついにメンバーが二十桁（10人）に！この中で歌うと気持ちよくて楽しくなってしまいます。自分の声量が増したような錯覚に陥るのでしょうか。

最近のレッスンでは、Ben（映画「Ben」の主題歌でマイケルジャクソンがまだ10代の頃の美しい歌です。）にチャレンジ中です。何しろ10人にパワーアップしましたので、あかし先生が最大5パートに編集してくださいました。とても重厚な仕上がりになりそうで今からわくわくしています。

CD録音の予定もあるとか。こちらは初体験 — どうなりますことやら。

（Report：田口 乃子）



左上：ミュージックサロンコンサート

左下：集合写真

右下：練習中のスナップショット



## 事業報告 4-6

## ミュージックサロン事業：子どもコーラス Comodo

### 子どもたちの自由な発想を大切に。

コロナ禍の影響が続き、今年度も子どもたちにとって辛い時期であったと思います。このような中でも「子どもコーラス Comodo」は、子どもたちの自由な発想を大事に活動に取り組みました。今年度から開講曜日・時間を、土曜日 10 時 30 分～12 時に変更し、子どもたちが通い易く保護者の方にも安心して利用していただけるように配慮いたしました。

ミュージックサロン・コンサートでは、コーラス以外にも楽器合奏や、手作りのペープサートを作成して「はらぺこあおむし」を披露するなど、楽しいレパートリーに挑戦しました。また、子ども達の発想でミュージックビデオを作成しました。

単に「音楽を学ぶ」というところから、一歩先の「共に取組むことを学ぶ」ことも意識して、子どもたちの行動を暖かく見守っていくことの大切さを、私たち大人も学ぶことができたものと思います。今年度末地点で在籍数が 5 名と苦戦しておりますが、学校の音楽授業では歌うことすら出来ない状況にあって、身近に音楽に接することが出来る「子どもコーラス Comodo」は、子どもたちにとって必要なものになると信じて、さらなる広報活動が続けていきたいと思っています。



ミュージックサロンコンサート



ペープサート作成中のスナップショット

#### 【2021 年度事業概要】

開催期間：2021 年 4 月～2022 年 3 月

講師：あかしなおこ

事業収入： 349,800 円 事業支出： 345,124 円

在籍数：5 名，入会者数：3 名，退会者数：2 名（前年度末在籍数 4 名）

○練習日時：第 1,3,4 土曜日 10:30～12:00 場所：岡崎いきいき市民活動センター（閉館期間は見性寺地蔵ホールで開催）

#### 【子どもコーラス Comodo】

入会当初から毎週土曜日になるのを楽しみにしていた娘。

上手に歌いたい！！そんな思いで入会し、歌う事はもちろん、あかしなおこ先生やコモドのメンバーと過ごす時間をとても楽しみにしているんだと感じ、自宅でもロームシアターノースホールでのコンサート前は自主練に励んでいました。『さくらさくら』から始まり最後の『はらぺこあおむし』まで歌い終わると、みんなやり切った表情で保護者席に手を振り、コロナ禍で無観客の収録ではありましたが、発表の場を提供してくださり本当にありがとうございました。このコンサートで終わりかと思っていた矢先に『岡崎パークステージ』での屋外イベント出場が決まり、当日は天候にも恵まれ『ともだちはいいもんだ』からスタートし、『はらぺこあおむし』のペープサートの可愛いさに観客席は賑わい、ラストの『This little light of mine』では、観客の皆さんが手拍子をしながら音を感じてくださり、コモドメンバーもステージの上でとてもリラックスしながら歌っている姿に感動しました。この一年、歌う事はもちろん、このメンバーで学校や家庭では出来ない素晴らしい経験をさせてもらった事に感謝しております。今では娘の将来の夢は『歌手』です！！

そんな素敵な夢のために今後もあかしなおこ先生やコモドメンバーと活動を続けてほしいと思います。

(Report：小倉 明日佳(メンバー保護者))

## R4 年度の方針大幅変更に向けて

## コロナ禍は続き利用者は減少傾向

令和元年 12 月から始まった新型コロナウイルス感染症拡大防止への取組は令和 3 年度も続き、4 月 27 日から 5 月 31 日は閉館し、その後も 6 月から 9 月まで、20 時までの時間短縮と新規利用の停止が断続的に続き、貸館の利用時間・件数に大きく影響がありました。高齢者のサークルの一部では利用を見合わせているうちに活動が停止したり、参加者が減少したところもあります。一方、昨年から継続して大学サークルの利用がありました。学内活動が禁止になり、センターを活動場所に行っているサークルがあり、人数が多いので一度に 2 部屋使用し、シニア層が少ない夜間の利用につながりました。

R4 年度からは、第 4 期の指定管理になります。常に 2 名体制を保持しなければならなかった状況はなくなった代わりに、指定管理料が約 3 割下がります。下がった分の人件費は、事業を行い確保することになります。また、一律 100 円だった貸館料金は 600 円、さらにピアノや卓球台などの付属設備にも利用料がかかります。当初大きな苦情が窓口に寄せられるのではないかと、また利用者が活動をやめるのではと恐れていました。説明会などでは、「このままでは活動できない」と声を上げる方もおられましたが、「今までが安すぎた」とか、新聞等で京都市の財政難について取り上げられるので、窓口に訴えてもしょうがないと思っておられるようです。実際に個人練習や少人数での利用の方々の利用時間の減少は避けられないと思いますが、丁寧な窓口対応や、サークルの人数を増やすなどの工夫を提案するなど基本的な対応を改めて心掛けたいと思います。

付属設備の使用料は最終的には音の風の収入になるのですが、ミュージックサロンで利用するピアノ等にも料金がかかります。利用者にはわかりにくいのですが、所有者が「京都市」と「指定管理者」のもので規定が分かります。指定管理者が所有するものは、「自主事業」として提案し京都市の認可を受ける必要があります。主にキーボードを考えています。京都市所有の備品は「京都市市民活動センタ―条例」の規定に沿う必要があります。この規定の中にピアノがあり、1 時間 300 円で貸し出すことができますのですが、そのためには京都市の備品としなければいけなくなりました。現在当センターには、音の風が所有しているアップライトピアノとグランドピアノがあります。ピアノの調律費用を捻出するために貸出しをしたいと考えていました。このうちアップライトピアノは、少し古いピアノですので京都市の備品として登録して貸出をすることにいたします。グランドピアノは、引き続き貸出に一般には禁止し、音の

風のミュージックサロンでの使用のみを考えています。

(report : 曾和 泉@岡崎いきセン)

## 市民活動活性化事業報告

## ～できることを探して～

市民活動活性化事業とは、市民活動を促進するための事業です。岡崎いきいき市民活動センターでは、「市民活動支援」「地域交流」「大学・学生連携」「文化芸術交流」をキーワードに、4 つの柱で 5 つの事業に取り組みしました。

今までは年間 100 万円の事業費でしたが、昨年に引き続き今年も上限が総額 50 万円で、各事業とも厳しい予算となりました。

次年度の事業計画を立てる時期は、「わいわい文化祭」「ガーデン倶楽部」と予算を取っていたのですが、地元自治連と一緒に事業を行う「わいわい文化祭」は、21 年度の早い時期に中止が決定しました。ガーデン倶楽部についても、余力があれば行うこととし、その代わりに音楽健康体操ミュージックミックスを企画しました。また、社会包摂とアートシンポジウムについても急な変更があり、何とか手探りですすめた 1 年間でした。

## 市民活動支援事業

## 「音楽健康体操 ミュージックミックス」

イベント開催日：令和 4 年 2 月 21 日、28 日、3 月 7 日

追加：3 月 14 日

場所：岡崎いきいき市民活動センター 和室

参加人数：定員 15 名 2/21：14 人、2/28：13 人、3/7 の 1 回目：12 人、2 回目：12 人、3/14：14 人

事業費：138,316 円

満足度：90%（アンケートによる）

コロナ禍の終わりの見えない状況に、「声を出さずに音楽を楽しめて健康につながる」中高年を対象にしたそ



んな新たな企画を生み出すべく、6 月からセンター長である西野さんが自らが動き出しました。一緒に企画を進めるメンバーとして、元中学校の体育教諭で地元山科で健康体操を進めていた吉田さんと、いきセンで長くアルバイトをしていた岡田さんが作業療法士の資格保有者ということで、3 人でプログラムを作成しました。

西野さんは、「歌う」という音の風のボランティア活動が次々に中止になっている現状を憂い、既存の童謡や唱歌に併せて体操するプログラムからの脱却を考え「音の風らしい」音楽を重視した体操を目指していました。

ボディパーカッションのほか、マラカスとフレームドラムも取り入れています。楽器演奏とチャリで謳っているので、おもちゃのような楽器は持たせられないと、体操に使えるような形状も考慮にいれました。

また曲は 70 年代を中心とした洋楽です。ビートルズ、カーペンターズなど音楽に詳しくない参加者でも CMなどで聞いたことのある曲で選びました。

2 月 21 日、28 日、3 月 7 日と予定していた体操は、定員 15 名と参加人数枠が小さいこともあり、あっという間に埋まっていきました。急遽追加で 3 月 14 日を特別枠で設定しました。また、3 月 7 日は 20 名以上申込みがあり、定員枠を超えたため、2 クラスに分けて開催しました。毎回定員いっぱい申込みがあり、アンケートでは「楽器を使うところが良かった」「選曲が良かった」という意見が多数ありました。

4 月からは音の風の事業として、月に各 1 回ずつ岡崎いきセンと東山いきセンで継続をしていきます。音の風の事務局では、今後ボランティアでこのミュージックミックスのサポートができるようになれば、音楽ボランティアの活動先が増えるのではないかと考えているということです。

## 文化芸術連携交流事業

### 「社会包摂とアートシンポジウム」 ブラックバズ ライブ&トーク

撮影日：令和 3 年 9 月 11 日

youtube と HP アップロード 11 月 20 日

場所：ロームシアター京都 ノースホール

参加人数：関係者スタッフのみ 11 名

事業費：279,580 円

映像：https://www.youtube.com/watch?v=ZvQ8XOkYeF4

元々「社会包摂とアートシンポジウム」では、東海地方より聴覚障がいのあるバンド「ブライトアイズ スーパーデューパー」の出演を企画していましたが、緊急事態宣言のために開催 1 か月前に出演を急遽断念せざるを得ない状況となりました。ロームシアター京都ノースホールにて、音の風のミュージックサロンと同日に録画する計画が進めていたため、バンド演奏とトークという内容を大きく変更することが難しく、急遽 NPO 法人若者と家族のライフプランを考える会（以下：LPW）のバンド「ブラックバズ」に依頼し、テーマを「ひきこもり、社会不安から音楽でふみだす」と変えて演奏とトークを撮影しました。映像はすべての曲を撮って流すのではなく、カット割りをあらかじめ

め考えて 25 分ほどにまとめましたが、素人で映像作品を作る難しさを体験しました。これは Youtube で公開して、センター利用者にも積極的に広報しました。



演奏とトークの内容は、LPW にお任せし、当日センターから演出等はいっさいしませんでした。後日インタビューを行い、カメラがまわる緊張した雰囲気の中でしゃべり切れなかった部分、また当日の感想などをリラックスした雰囲気の中でメンバーに語ってもらい、アフタートークとしてまとめて当センターHP で公開しています。

社会不安を持つ彼らが当日、緊張を持ちながらも誠実に対応してくださった演奏とトークの映像です。ぜひご覧ください。

## 大学・学生連携事業

### 「岡崎ワールドミュージックフェスタワークショップ」

日時：令和 3 年 10 月 17 日（日）

場所：ロームシアター京都、ロームスクエア（ロームシアター京都の中庭）

参加人数：スタンプラリー参加者 112 人(子ども)

ボランティアスタッフ：センター利用者 17 人

事業費：2,970 円

岡崎ワールドミュージックフェスタは、地域団体「NPO 法人あつまるつくる」やロームシアター京都が中心となって開催



される音楽イベントです。昨年同様に、センター利用者の方の手を借りて子ども向けのスタンプラリーを開催しました。

スタンプはロームシアターの建物の中・外のあちこちに設置し、密を避けて子どもたちが動き回れるようにしました。昨年ラリー完成後の楽器づくりのワークショップが密になったので、川端警察署よりエコバッグの提供を受けて参加した子ども達に配りました。

参加者の子どもたちとボランティアとして受付やワークショップを担当したセンター利用者共に「楽しかった」と満足感や充足感を感じておられました。

## 地域交流連携事業「岡崎まち歩き〜アートを巡る〜」

日時：令和3年11月26日(金)

参加人数：14人

事業費：12,497円

ギャラリー：7か所

京都市美術館、国立近代美術館もありギャラリーが多い岡崎エリアをまち歩きしました。市民芸術愛好家は講師に各ギャラリーにも協力いただき、その時期に各ギャラリーにて開催中の展覧会の作家の方々に解説を受けました。アンケートからも、「なかなか一人では入りにくい、ギャラリーが身近に感じられた。」「初対面同士の参加者でも打ち解け合い、今後もギャラリーと一緒に訪問したいという提案が出た。」と、満足度が高い企画になりました。



## 市民活動支援事業「レコードを聴く会 2021」

開催日：令和3年4月～令和4年3月

各月毎に開催 計12回

場所：岡崎いきいき市民活動センター和室

参加人数：各回10～20人

事業費：20,000円

市民企画によるレコードを聴く会は、基本的には毎月第4土曜日に開催しています。今年度もコロナ禍の影響があり、当初企画していた方が出演を辞退され、急遽代役の方をお願いしたり、高齢の企画者の方が緊急事態宣言中の出演を変更希望されるなど当初のスケジュール通りにすまないところもありました。また、昨年からの参加者を定員制にしたのですが、定員20名また、緊急事態宣言中は15名を厳守するため、申込制としています。企画者も参加者も



高齢の方も多いですが、企画が定着し、毎回定員いっぱいになってキャンセル待ちが出るほどの申込数がありました。また、各月の企画者が集まって発表するレコ合戦では、企画者同士が受付や機材セッティングをサポートし合い、実行委員会らしくなってきました。

## 自主事業 事業報告

### 地域連携事業-ロームシアター京都主催イベント 「ローム・スクエアライブ」出演コーディネート

日時：令和3年10月2日(土)、3日(日)、9日(土)

場所：ロームシアター京都 ロームスクエア

参加人数：約180人 各日3、4団体(出演者：3～60人)

#### \*太字下線は、音の風のミュージックサロン

10/2(約40名)：シャイニングスターズ(ゴスペル)、

子どもコーラス Comodo、朝練清々(太極拳)、カナリヤーズ(オカリナ)

10/3(約20名)：杜のしらべ&チャオリーナ(オカリナ・ウクレレ)、小籠包(中国民族楽器)、岡崎リトルポップスターズ(ポップスコラス)

10/9(約120名)：あおい苑(ミュージックベル)、刀剣座(チャンバラ)、錦林児童館(竹馬ダンス、ハンドベル)、京都文教中学高等学校(ダンス)

ロームシアター京都主催のOkazaki park Stageに地元の学校や利用者をコーディネートしました。昨年は2日間7団体の枠分の紹介でしたが、3日間に増えたので音の風ミュージックサロンにも出演を依頼しました。

天気で成功が左右される屋外イベントですが、今年は何日も晴れて、出演機会が少ない中の貴重な発表の場として、全出演者に喜んでもらえました。また、ロームシアター京都にも地域の団体をつなぎ、幅広い年代の多彩な出演団体をコーディネートしてイベントを多方面に伝えることができたかと評価をうけています。

シャイニングスターズ



子どもコーラス Comodo



岡崎リトルポップスターズ

## ミュージックミックス 開発とその背景

コロナウイルス感染症のまん延により、高齢者の健康向上を目的とした取り組みがことごとく中止になり、地域に暮らす高齢者の健康に大きな影響を及ぼしています。特に、楽しみながら心肺機能も向上できるという点で「大きな声を出して歌を歌う」プログラムは人気でしたが、飛沫感染防止の観点から現在でも実施出来ない施設・団体がほとんどです。

高齢者にとってこの1年という期間は非常に重く影響し、高齢者の日常生活動作は見る見るうちに低下、介護を要する状態に陥るケースも少なくありません。京都市における高齢化率は高く、高齢者の健康向上のためのプログラムの立ち上げは、地域あげでの喫緊の課題ともいえるでしょう。社会福祉協議会他、地域への聞き取りによると、高齢者のみなさんが「今まで出来ていたことが出来なくなった」、「ADLが急速に低下して入所された」などの生の声を聞き、心を痛めています。高齢者の介護予防の取り組みは、以前から重要なものではありませんでしたが、特にこの1年のコロナ自粛の影響から、喫緊の課題だと感じています。



ミュージックミックス活動の様子  
(岡崎いきいき市民活動センター主催事業で)

## ミュージックミックスの特徴

そこで、「楽器の演奏×ダンス×体操」と、音楽にさまざまな要素をミックスさせて、音楽を楽しみながら体を動かす新たな介護予防音楽プログラム「MusicMix」を開発しました。

### 【MusicMix の特徴】

- ① 楽器を演奏しながらさまざまな関節や筋肉にアプローチをする。
- ② 椅子に座りながら音楽に乗ってダンスを楽しめる。
- ③ ボディーパーカッション（体をたたいて演奏する）で全身の血行を促進する。
- ④ 運動強度は参加者の身体レベルに合わせることができる。
- ⑤ 使用する音楽は洋楽の名曲でポップスからダンスミュージックまで幅広く楽しめる
- ⑥ 音楽に合わせて合奏を楽しめる



## 次年度に向けて

取り組みや活動の協力者を増やす工夫としては、会員の皆様や同じ課題を共有する社会福祉協議会との連携・協働により、地域の実情に応じた参加者や協力者の呼びかけを行います。このプログラムで習得した音楽の演奏や演奏の披露という切り口から、地域のさまざまな行事での披露も想定し、先々の目標を持って参加できるような内容にしたいと考えております。

今年度は専門家を中心としたチームでプログラム開発と現地実践（東山区社会福祉協議会イベント、岡崎いきいき市民活動センター主催事業）でブラッシュアップを行いました。次年度この経験を活かし、更なるプロモーション活動と指導者養成に力を注ぎ、地域の誰でもが開催できるように進めていき、市域の高齢者介護予防プログラムの1つとして、定着していくことを目指します。

### ●定期開催●

第2月曜日 13:30~14:30 岡崎いきいき市民活動センター

第3月曜日 13:30~14:30 東山いきいき市民活動センター

### ●講師紹介●

吉田貴美子氏（音楽ケア体操指導員）※写真右側

岡田美智子氏（介護施設リハビリスタッフ）※写真左側



ミュージックミックス紹介ページ。紹介動画もご覧いただけます。（右のQRコードから）

<https://otonokazemusicmix.jimdosite.com/>



## 理事会・事務局

### 理事会の開催

2021年度は4回理事会（オンライン）と臨時理事会（オンライン）を開催しました。

第1回：4月26日（月） 第2回：5月19日（水） 第3回：10月30日（土） 第4回：3月31日（木）

臨時：9月25日（土）

### 会報

毎月1回情報発信や連絡共有として「会報」と「活動日のお知らせ」を発行しております。

作成には活動報告や、活動紹介など寄稿いただいて発行しております。会報作成には校正チェック要員として会員の皆さまにご活躍いただいています。多くの会員さまにメーリングリストによる受信方式に対応していただいております。また、HPに会員専用ページが出来、過去の会報を全て閲覧できるようになりました。

2021年度は12回発行しました。（校正、寄稿協力：平井・菊地・庄林・前滝・西野）

### 事務局

前年度同様、活動依頼に際しては施設・活動者ともに新型コロナウイルス感染症に関する同意書や健康管理チェックシートを提出いただくなどの業務を継続しています。

あらたな取り組みとしては、音の風正会員かつミュージックサロン会員に対応した会費納入の新システム導入にともない、その準備に時間を費やしました。業務改善をすすめるために、引き続き業務体制の見直しを行っていきます。

会員数については、前年度111名より退会14名、入会5名、賛助会員移行2名により、会員数は100名となっており、全体として11名減となっています。（2022年3月31日付）。2021年度は、入会・資料請求等の問い合わせは5件あり、前年度の問い合わせ18件から大幅に減少しています。退会者も多く、全体としての会員増にはつながっていません。引き続き広報活動や情報発信に力を入れていく必要があります。

### ～楽譜販売～

2014年度に音楽ボランティア活動のための曲集（高齢者編）の改訂版を出版しました。音の風会員には、会員価格での販売も行っています。今年度は、歌声教室の新規入会者1名より、1冊のみ購入がありました。

### ～学生インターンシップ～

NPO法人ドットジェイピーが主催する、「NPO インターンシッププログラム」（大学生が長期休暇の2ヶ月間、提携団体に派遣し行動を共にする事で、仕事に対する姿勢や思い、社会とつながりを知る体験学習プログラム）に参画し、本年度は夏季2名、冬季2名、合計4名の方を受け入れ、ミュージックサロン・コンサートのスタッフと、ミュージックサロンの広報活動（動画作成、ランディングページ作成）に携わっていただきました。

貴重な経験をさせていただき、本当にありがとうございました。ミュージックサロン・コンサートにもスタッフとして参加し、改めて音の風の雰囲気や人をつないでくれる音楽の良さに心惹かれました。インターンでの経験を忘れずに、これからの大学生活や新たな場所で、また頑張りたいと思います！（島路結羽さん）

インターン生と音の風様の掛け橋として活動のサポートをしていました。『音でつながる』ことによって、みんなが拠り所となる居場所を作ることが、コロナ禍で人と繋がりにくい今だからこそ大事なんだなということを気づくことができました。（山田直人さん・サポートスタッフ）



サークルの活動と被ってしまった時期もあり、最大限参加できたという訳ではありませんでしたが、非常に貴重で有意義な体験ができました。音の風会員の皆様、関係者の皆様、ありがとうございました！ご縁があればどこかでお会いできれば、と思います。（内藤怜央さん）

音楽で社会貢献することに対してのイメージが漠然としたものでしたが、動画作成でのインタビューで参加者の方の気持ちを聞くことができ、音楽が娯楽だけではなく、自分自身も誰かを楽しませ、幸せな気持ちになれるものだと思えました。社会貢献について改めて考え直すとてもいい機会となりました。ありがとうございました。（藤本理紗子さん）



小さい頃から音楽が大好きで、音楽を通じて社会貢献に興味があり参加させて頂きました。地域の方に親身になって寄り添い、人の温かさや音楽の素晴らしさを広める音の風様に、終始感動しておりました。とても楽しく、貴重な体験をさせて頂き誠にありがとうございました。（東菜子さん）

## 音の風 YouTube チャンネル ～表現の場として活用しよう～

昨年度より新しい活動のあり方の一つとして取り組んでおります、オンライン事業のプラットフォームである、「音の風 YouTube チャンネル」。今年度も、新たな動画を作成公開し、音の風の活動の広報として活用いたしました。従来の広報ツールといえば、チラシ、DM、ホームページによる情報の掲載などがありましたが、それに加えて YouTube チャンネルは今や一般的な広報ツールになっております。再生数が多ければ、再生回数の数だけ視聴者に認知され、何よりも私たちの活動をリアルに発信できるというメリットがあります。

老若男女問わず、これからはますます ICT 化やオンライン化が進み一般的になる中で、当法人においても積極的に取り組んでいきたいと考えております。

音の風 YouTube チャンネル

URL : <https://www.youtube.com/channel/UC-83GvySi2ZNhg7TfZVTiHg>

チャンネル登録、「いいね」をよろしくお願いいたします。



### 【今年度公開した動画（トピックス）】

#### ●サポートセンターめい チーム「大きな古時計」

<https://youtube/1iWakJ8HqEQ>

昨年、音の風設立当初の 2003 年度から毎月定期的に訪問していた「サポートセンターめい」の派遣チームが歌っていた「大きな古時計」を、会員の菊地美紀子さんが動画作成編集され公開いたしました。

また会える機会があることを願ってやみません。

#### ●ミュージックサロン・コンサート 2021

[https://www.youtube.com/watch?v=W66HqH\\_yQzU&list=PLogn24D9KTxhHAvCnFu0ZOdqjWDqxZ9QP](https://www.youtube.com/watch?v=W66HqH_yQzU&list=PLogn24D9KTxhHAvCnFu0ZOdqjWDqxZ9QP)

昨年度に引き続き 2 回目の YouTube 公開です。昨年より更にグレードが上がって、とても楽しめる動画になりました。

#### ●子どもコーラス Comodo 2022 年・春の新作プロモーションビデオ

<https://youtube/wqCckSBMfwE>

nizui の chopstick に挑戦しました。メンバーの自由な創意工夫が散りばめられた個性豊かな動画になりました。

#### ●孤立しがちなミュージシャン ブラックバズ LIVE&TALK（岡崎いきいき市民活動センター）

<https://www.youtube.com/watch?v=ZvQ8XOkYeF4>

若者と家族のライフプランを考える会（LPW）の音楽プログラムから誕生したグループ「ブラックバズ」に出演頂き、引きこもりや障がいを感じて生きている人がいることを、身近な課題として広く知っていただくことを目的に企画制作しました。

### 会員の皆様へ

動画制作、編集、配信など興味ある方、また、これらを使って活動に活かしたい、何か始めたい等のご要望・ご提案については随時相談承ります。ご活用ください。

## 2021 年度のあゆみ

|                             | 4 月                                                                                                                                       | 5 月                                     | 6 月                                                                                                                        | 7 月                                                                                                                | 8 月                                                                                                                                                   |
|-----------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| できごと                        |                                                                                                                                           |                                         |  <p>・ 6/13 総会</p>                        |                                                                                                                    |                                                                                                                                                       |
| 音楽ボランティア<br>アーティスト<br>派遣事業  |                                                                                                                                           |                                         |  <p>7/10<br/>朱雀第三学区<br/>すこやか学級</p>      |  <p>7/23 LPW ライブ活動<br/>@法然院</p> |                                                                                                                                                       |
| ミュージック<br>サロン事業             | <p>歌声教室休講</p> <p>※4 月 27 日から 5 月 31 日まで<br/>岡崎いきいき市民活動センター休館の為、見性寺地蔵ホールで開催</p>                                                            |                                         |                                                                                                                            |                                                                                                                    |                                                                                                                                                       |
| スマイル<br>ミュージック<br>フェスティバル事業 |                                                                                                                                           |                                         |                                                                                                                            |                                                                                                                    |                                                                                                                                                       |
| 岡崎いきいき<br>市民活動センター<br>事業    |  <p>4/26 川端警察署と<br/>協力。交通安全の<br/>ひまわりを利用者と<br/>植える</p> | <p>4 月 27 日から<br/>5 月 31 日まで<br/>休館</p> |  <p>フェンスに子ども<br/>向けにいちごを<br/>毎年植える</p> | <p>6 月～9 月まで、<br/>20 時までの時短<br/>が断続的に続く</p>                                                                        |  <p>レコードを聴く会<br/>毎月第 4 土曜日<br/>定員 15 または 20 名。<br/>今年は毎回ほぼ満席</p> |

| 9 月                                                                                 | 10 月                                                                                | 11 月                                                                                | 12 月                                                                                | 1 月    | 2 月                                                                                   | 3 月                                                                                   |
|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|--------|---------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
|                                                                                     |                                                                                     |                                                                                     | 12/17<br>MusicMix 活動<br>「ふらっととすべえす」                                                 |        |                                                                                       | 3/31<br>「ふらっととすべえす」 閉所                                                                |
|                                                                                     |    |    |    |        |    |    |
|                                                                                     | 11/22 LPW ライブ活動<br>@法然院                                                             | 12/12 たかのおもちゃ<br>ライブラリー<br>クリスマス会                                                   | 12/16 貞教すこやか学級<br>ミュージックベル演奏・体験                                                     |        | 3/5 kyoto こころつながる<br>プロジェクト (無観客ライブ)                                                  |                                                                                       |
| 歌声教室休講                                                                              | 10/2,3<br>ロームスクエア・ライブ出演                                                             |                                                                                     |                                                                                     | 歌声教室休講 |                                                                                       |                                                                                       |
|  |  |                                                                                     |                                                                                     |        |  | 紹介動画公開                                                                                |
| 9/11<br>ミュージックサロン<br>コンサート                                                          | ミュージックサロン<br>コンサート 動画公開                                                             |                                                                                     |                                                                                     |        |                                                                                       |                                                                                       |
|                                                                                     |  |                                                                                     |  |        |                                                                                       |  |
|                                                                                     | 10/24<br>第1回オンライン<br>スマイルミーティング                                                     |                                                                                     | 11/28<br>第2回オンライン<br>スマイルミーティング                                                     |        |                                                                                       | 3/24<br>オンライン<br>スマイル交流会                                                              |
|   |  |  |  |        |  |                                                                                       |
| 9/10 社会包摂と<br>アートシンポジウム<br>ブラックバーズ<br>ライブ&トーク                                       | 10/2, 3, 9<br>ロームスクエア・ライブ<br>コーディネート                                                | 10/17 ワールドミュー<br>ジックスタンプラリー                                                         | 11/26 岡崎まち歩き                                                                        |        | 2 月, 3 月 音楽健康体操<br>MusicMix                                                           |                                                                                       |

# 2022 年度 事業計画案

## 音楽ボランティア派遣事業

### ●事業の目的と内容

音楽による余暇活動の支援を目的に音楽ボランティアを派遣する。通常 1 施設につき 1 名～5 名程度がグループを組み、進行者、伴奏者、楽器配布や歌詞の準備をするなど役割分担をして、約 45 分～60 分のプログラムを進める。季節の歌や懐かしい歌の歌唱、歌やリズムを使った体操、楽器の合奏など、主に参加型のプログラムを提供する。

### ●事業計画

音の風コロナウイルス感染症対策のガイドラインに基づいて活動の実施もしくは中止するかを判断し、活動を実施する場合には感染予防対策を徹底する。状況が好転した際に、スムーズに活動が再開できるよう、会員に対してメールや SNS などを通じて情報共有を行う。

## アーティスト派遣事業

### ●事業の目的と内容

コンサート、音楽療法、音楽レクリエーション、音楽レッスン、ワークショップ講師、講演会など、専門的なスキルを必要とする依頼に対して派遣を行う。

### ●事業計画

音の風コロナウイルス感染症対策のガイドラインに基づいて活動の実施もしくは中止するかを判断し、活動を実施する場合には感染予防対策を徹底する。オンデマンドを活用した音楽活動の可能性も検討する。状況が好転した際に、スムーズに活動が再開できるよう、会員に対してメールや SNS などを通じて情報共有を行う。

## ミュージックサロン事業

### ●事業の目的および本年度方針

音楽の練習を通して参加者の生きがいや居場所をつくりだすとともに、日ごろの練習の成果を地域に還元できるよう、社会貢献を目指した音楽活動を行う人材の育成に取り組む。ミュージックサロン事業については新型コロナウイルス感染症拡大以前から様々な課題があり、アフターコロナを見据え従来の課題への対応も含めて事業の強化に注力する。

### ポップスコラス（岡崎リトルポップスターズ）

#### ●事業の目的と内容

皆でハーモニーを奏でながら歌うことの喜びを味わってもらうと共に、音楽活動を通しての世代間交流を図る。

2022 年度で結成 9 年を迎える、地域に根ざしたコーラスグループとして、音楽活動を通じて社会貢献する人材育成を図る。

#### ●事業計画

退会・休会者への勧誘、広報強化する。会員募集に向けて WEB、SNS での発信等、広報活動を継続する。年度内 15 名体制を目標とする。

### ゴスペルコーラス（シャイニングスターズ）

#### ●事業の目的と内容

ゴスペル音楽を通してメンバー間の交流を促し、音楽の楽しみや喜びを味わうとともに生きがいづくりに貢献する。2022 年 10 月で結成 8 年を迎え、結束力が強く現状の良い雰囲気を持続しながら活動し社会貢献につなげる。

#### ●事業計画

ゴスペルの認知度を活かし、チームの利点をアピールできる広報活動を考慮する。会員募集に向けて WEB、SNS での発信等、広報活動を継続する。年度内増員 3 名を目標とする。

## 中高年のための歌声教室

### ●事業の目的と内容

地域の中高年を対象に、参加者によるリクエストを中心に、唱歌や歌謡曲・童謡などの斉唱を楽しんでもらう。また、歌唱を通じた健康づくり、参加者同士の交流に貢献できるようなプログラムを実施する。

### ●事業計画

高齢者へのコロナ感染拡大抑制対応に配慮しながらも、健康維持のため継続できるよう工夫する。MusicMix との併せて「高齢者の介護予防プログラム」として広めていく。

### 中高年のためのピアノサロン

#### ●事業の目的と内容

中高年の方々を対象としたオープン型のピアノレッスンで、クオリティ・オブ・ライフの向上と参加者同士のコミュニケーションを図る。

#### ●事業計画

生徒募集に向けて WEB、SNS での発信等、広報活動を継続する。10 人以上の体制に向けての運営対応を整える。

### ポップスコラスアドバンス（キャナリアンヴォイセズ）

#### ●事業の目的と内容

より高度なコーラスを追求し、ジャンルを問わずコーラスを楽しめる時間を提供する。受講者に地域と触れ合う機会を提供し、社会貢献を目指した音楽活動をおこなう人材の育成を図る。

#### ●事業計画

会員募集に向けて WEB、SNS での発信等、広報活動を継続する。年度内増員 2 名を目標とする。

### 子どもコーラス Comodo

#### ●事業の目的と内容

小中学生を対象に、「音楽技術習得の場」としてではなく、「音楽で子ども達への成長の助けや自立を促す事」をコンセプトとして、地域と触れ合う機会と、社会貢献を目指した音楽活動経験を提供する。

#### ●事業計画

生徒募集に向けて WEB、SNS での発信等、広報活動を継続する。年度内 8 名体制を目標とする。

### ミュージックサロンイベント事業

#### ●事業計画

- ・ミュージックサロン・コンサート（2022 年 9 月 10 日 ロームシアター京都ノースホール）
- ・会員増員につながるイベント等の開催

## 岡崎いきいき市民活動センター

2022 年度から京都市からの指定管理料は約 3 割減額します。かわりに 100 円だった貸館の利用料金が 600 円に上がり、音の風の収入となることになりました。そして市民活動活性化事業は、人件費を含んだ形で年間 375 万円の提案業務になります。これからの 4 年間は、事業をいつまでもサポートするのではなく「自立自走」させていくように計画しました。初年度は基本的には、今までの事業を大切に進めながら、それぞれ関わる市民や団体が、独自に事業を起こし動いていく方向で進めたいと思います。また岡崎地域において地域に根差した活動が定着し、地元団体のコーディネートがスムーズにできるようになりました。自主事業であった、ロームシアター京都との Okazaki Park Stage のコーディネートですが、2021 年度末から相談を受けて、一緒に計画を考えています。センターとしては、積極的に提案業務を進め、円滑に新体制に慣れるようにしたいと思います。

- ①市民活動自立自走事業
- ②文化芸術交流連携事業
- ③多世代交流事業
- ④地域連携事業

## スマイルミュージックフェスティバル事業

#### ●事業の目的と内容

「障害のある方もない方もともに音楽を楽しむイベント」として東山区の 4 つの機関（NPO 法人音の風、京都市東山区社会福祉協議会、京都市東部障害者支援センターらくとう、京都市東山青少年活動センター）で実行委員会を構成し運営を行う。

#### ●事業計画

昨年度に引き続き、来場型による開催の見通しが立たない状況ではあるが、できる形を検討する。

---

## 新規事業（ミュージックミックスMusicMix）

### ●事業の目的と内容

高齢者の介護予防の取り組みについて以前から重要とされていたが、昨今のコロナ禍の影響により喫緊の課題となっている状況を鑑みて、音楽、楽器演奏、体操を組み合わせた高齢者介護予防音楽プログラムとして「MusicMix」を開発した。

### ●事業計画

- ・月2回、一般参加の定期活動を行う。歌声教室との共通回数券として利用者の拡大を図る。
- ・東山社会福祉協議会等の依頼に応じて派遣活動を行う。
- ・指導者の育成を図り、対応範囲を拡大する。
- ・運営資金として助成金等を活用する。

---

## 事務局

- 事務内容の見直しや作業の効率化を図り、ICT化をより一層進める。
- 既存事業・業務の標準化し、新規事業への対応準備を図る。
- 新規会員入会の広報・勧誘活動を強化する。
- 時流にあわせてホームページ、SNSを活用する。
- 新事業の開発推進、それに伴う資金調達等を検討する。

---

## 2022 年度役員・人員体制

### ●2022 年度役員

代表理事：西野桂子

副代表理事：山下聡

理事：國領亜由美、滋野浩毅、木下裕史、馬場雄司

監事：庄林幸士

### ●事務局体制

スタッフ：西野桂子、前滝康彦、森亜紀、吉田匠

アドバイザー：小野貴志

サポートスタッフ：小野貴志、大垣広晃、加藤かず江、菊地美紀子、平井寛爾、山下聡

### ●岡崎いきいき市民活動センター

センター長：西野桂子、（代行）木下裕史

常勤職員：齋藤真人

非常勤職員：曾和泉、岡田美智子、長尾操、高見美智子、龍怜子、吉田匠、吉田遥、ヘイナ啓子

---

## 会員交流

### ●目的と内容

会員間の親睦を目的として開催する。

### ●実施計画

会員の主体的な提案に基づき交流会を開催する。

## 賛助会員・寄付者について（敬称略・順不同）

### 【2021 年度賛助会員】

個人賛助会員：森本好子 大平ひろみ 大重博光 足滝彩 中東清美 池田真夕里 矢島熙 奥村邦子  
溝川義治

### 【2021 年度寄付者】

山口彰一郎 溝川義治 岡本芳孝 中川聰七郎

当会の活動にご賛同・ご協力いただきましたこと、心よりお礼申し上げます。これからも素敵な音楽活動をお届けするために、取り組んでまいりたいと思います。

## 関係先

### ●スマイル実行委員会

社会福祉法人京都市東山区社会福祉協議会、  
京都市東部障害者地域生活支援センターらくとう、  
京都市青少年活動センター

### ●連携先

東山区社会福祉協議会、京都市福祉ボランティアセンター、京都市市民活動総合センター、下京区社会福祉協議会、京都市岡崎いきいき市民活動センター、左京区社会福祉協議会、東山区地域啓発推進協議会 他

### ●岡崎いきいき市民活動センター 連携先

京都市文化市民局地域自治推進室、京都市岡崎魅力づくり推進協議会、岡崎自治連合会、左京区地域力推進室 錦林小学校、岡崎中学校、錦林児童館、京都文教中学、高等学校、岡崎幼稚園、聖護院保育園、だん王保育園、左京区社会福祉協議会、ロームシアター京都、京都市動物園、府立図書館

### ●NPO 法人 ドットジェイピー（学生インターンシップ）



2021 年 3 月「kyoto ころつながるプロジェクト」にて  
（京都市社会福祉協議会主催事業）

笑顔つながる

音でつながる



NPO法人 音の風